

技術紹介

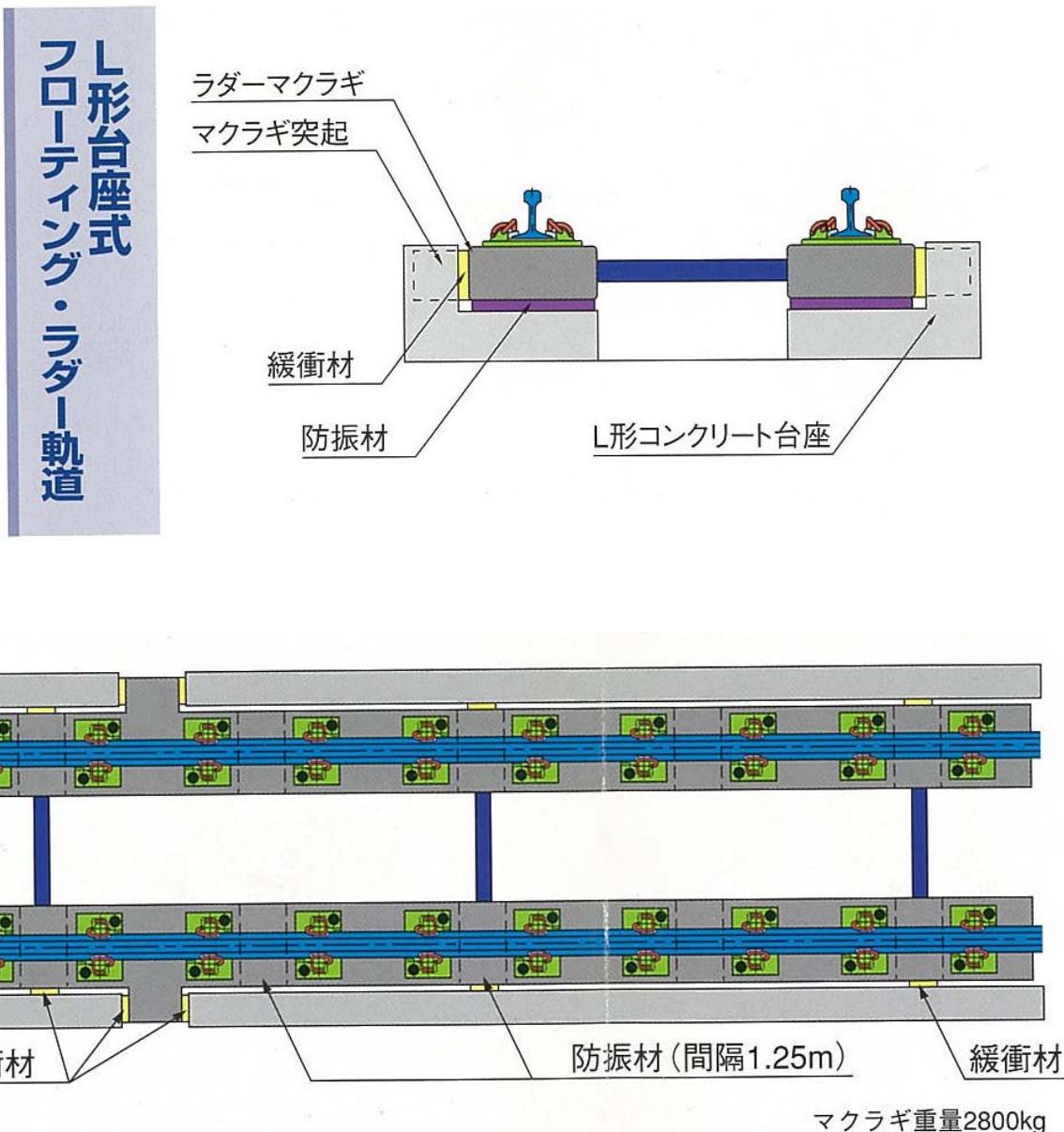
線路部門

フローティング・ラダー軌道

フローティング・ラダー軌道とは、線路と同じ方向に剛性を持たせたラダーマクラギを、弾性のある防振材あるいは防振装置で一定の間隔で支持することにより、コンクリート路盤から浮かせた(フローティン)構造です。これにより、振動・騒音の発生源を路盤から縁切りし、車両の静かで滑らかな走行を実現させました。

特長

- 1.低振動・低騒音の実現
- 2.軌道敷設の大幅な工期短縮
- 3.軽量・防振軌道による高架橋建設コストの低減



フローティング・ラダー軌道の施工順序

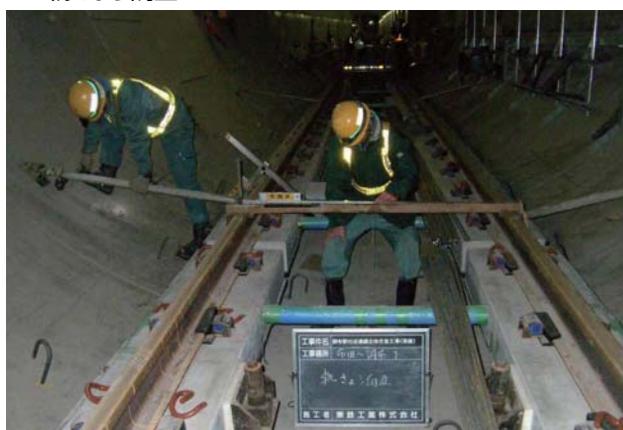
1. 軌道測量
2. レフローティング・ラダーマクラギ配列



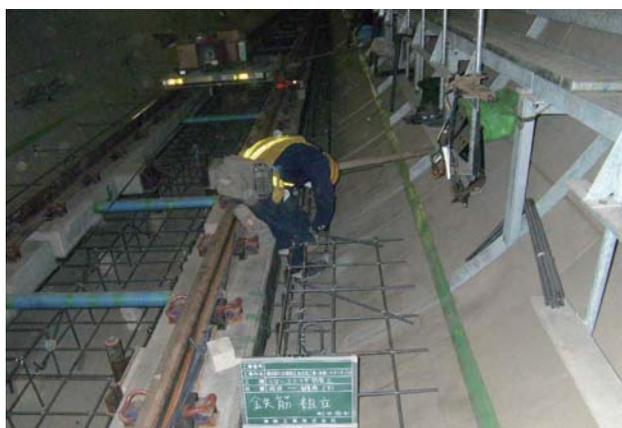
3-1. 軌きょう組立



3-2. 軌きょう調整



4. 鉄筋組立



5. 型枠組立



6. コンクリート打設



7. 完成

